

在宅医療ケア児の家族が職業生活に復帰し継続できるための
職場環境や働き方に関する調査に関する中間報告

岡山県立大学保健福祉学部看護学科
井上幸子

医療的ケア児者の家族の方を対象に調査を実施する計画で進めている。調査対象者となる方と同様に医療的ケア児を自宅で介護している親の方複数名に、就業状況や就業に対する希望、就業中の場合はどのような業務や勤務形態で勤務されているのかについてヒアリングを実施し、調査項目を確定する作業を行なっている。本研究は量的データを収集する予定であり、可能な限り選択肢を提示して回答していただく方法をとるため、ヒアリング内容を反映した調査内容で調査票を作成する。

調査協力を依頼する施設には、調査協力を得られるかどうかについて事前に問い合わせ確認を行い、随時調査票を送付する予定である。調査内容が固定でき次第、必要な手続きを経て依頼を行う。現在は、各都道府県の医療的ケア児者の受け入れ施設をリスト化し、協力可否の確認および郵送準備を行なっている。

上記の郵送先リストにそって郵送に必要な物品の調達等を行い、オンライン回答式の調査を実施する。今後、9月を目処にデータ収集を完了し、12月までに分析作業、報告書の作成を行う。